

★令和2年11月のわくわく号運行予定★

※状況によって巡回を中止する場合がございます。
みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



蘇陽地区	月日	巡回場所・時間
	11月4日(水)	馬見原保育園(午前10時20分～) 馬見原公民館(午前11時～) そよう病院(午後0時～) 蘇陽中学校(午後1時10分～) 菅尾保育園(午後2時～) 二瀬本保育園(午後2時30分～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時～)
	11月5日(木)	蘇陽南小学校(午後1時～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～) 蘇望苑(午後2時30分～) はあとふる・けあふる(午後3時～)
	11月6日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後0時30分～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)
清和地区	月日	巡回場所・時間
	11月10日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
	11月11日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)
矢部地区	月日	巡回場所・時間
	11月12日(木)	矢部小学校(午後1時～)
	11月18日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部コミュニティセンター(午前10時20分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時40分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時30分～) 大地(午後3時～)
	11月19日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) 乳児園(午後1時30分～) ライフライト矢部(午後2時～) あおぞら・もやい(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後3時～)
	11月20日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～) 金内保育園(午後2時20分～)

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸出しに必要ですので必ずお持ちください。
※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。
※貸出期間は1か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

山都町図書館だより

声の灯り
— 158号 —

10月によせて — 季節の読書案内 —

十五夜……

一年で一番丸い満月が見られる日です。2020年の十五夜は10月1日です。過ごしやすい季節がやってきました。天気の良い夜に空を見上げ、お月さまを眺めるのも良いですね。

つき — ちきゅうの いちばんのともだち

ステイシー・マカナルティ：原作
スティービー・ルイス：絵
千葉茂樹：訳 渡部潤一：監修
小学館



きょうはそらに まるいつき

荒井良二：著
偕成社



お月さまってどんなあじ?

ミヒヤエル・グレイニェク：絵と文
いずみちほこ：訳
セーラー出版



本のリサイクルフェア開催のお知らせ

開催期間：10月3日(土)から本がなくなるまで

本館・清和分館・蘇陽分館各スペースにて、本や雑誌のリサイクルフェアを開催いたします。必要な方は注意事項をご確認の上お越しください。みなさまのご協力をお願い致します。



- ※体調不良の方は、来館をご遠慮ください。
- ※本や雑誌を触られる前後は、必ず手洗い・消毒を行ってください。
- ※マスクの着用にご協力ください。
- ※持ち帰り用の袋や、段ボールなどをご用意の上お越しください。



読書週間のお知らせ

10月27日から11月9日までは「読書週間」です。たくさん本を読み、著者の考えに触れたり、新しいレシピやクラフトを試したり、楽しい物語や絵に触れることは、新しい世界に触れるようでワクワクしますね!「本」の世界から、新しい楽しみを見つけましょう!

●問い合わせ先 本館 73-1616 清和 82-3033 蘇陽 73-2755
開館日：火曜日から日曜日 休館日：月曜日・祝日・月末日

季節のうた

馬見原酔山会

秋の蝶猫のジャンプをかわしつつ

嫁ぎ来し年より茄子のからし漬

台風一過お地蔵さんに黙礼を

やまなみの会「山脈」

かつと照る日ざしなれども風は秋

自粛して人影の無き盆休み

ひまわりや歌に映画に絵画にも

梅雨あけの朝の光をあびながらとんぼ飛び交う大空仰ぐ

起き抜けに開いた花を覗いては一人頬笑む朝食の膳

退職の記念花びんに紫陽花を今年も入れて玄関におく

通潤閣法句会

三年の黄金色の梅酒かな

逆縁に生きて迎える盆支度

放水のしづき涼しき通潤橋

清和短歌会

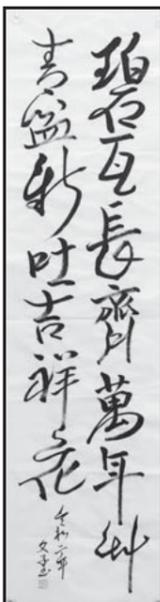
空晴れて波おだやかに待つ竿の竿先引き込む大物たしか

退き際をさぐりて農をいづくしみ売り出しに買う鎌と地下足袋

コロナ禍に帰る人なき盆なれど草刈り清む木戸の里道

書道

和光教室書道部



宮谷 文字さん(鶴ヶ田) 作